

平成 27 年度農学部同窓会総会

平成 27 年 11 月 7 日（土）、名城大学天白キャンパスの共通講義棟南 301 講義室にて平成 27 年度農学部同窓会総会を開催しました。

大前武司副会長の司会で始まり、物故者に対する黙とう、学歌斉唱に引き続き、市川徹男会長からのあいさつ、また、来賓を代表して堀川浩良校友会長からのごあいさつをいただきました。今回は来賓として堀川校友会長、河合照和法学部同窓会副会長、小原章裕農学部長にご出席いただきました。

報告事項では昨年度の会計および育英基金の会計報告、新役員紹介、今年度事業計画および予算案が行われた後、今年度から新しい試みとして実施した 20～30 代の卒業生を中心とした他学部との合同親睦会（11 月 7 日実施）の報告がありました。

合同親睦会の報告では、当日の開催の様子のほか、この企画にかかわらず若手の参加しやすい新しい企画を実施して同窓会の活性化につなげたいとの紹介がありました。

さらに母校の近況報告として、山岸健三常任幹事から、キャンパスリニューアルに伴う天白キャンパスの新講義棟や農学部附属農場のある春日井キャンパス新本館建設の様子が紹介されたほか、新疆農業大学との交流についての報告がありました。

その後、開学 90 周年募金のお願いを最後に閉会となり、恒例の記念撮影を行いました。

総会に続いて開催された親睦会はタワー75 レセプションホールにて、河合法学部同窓会副会長の発声のもと、農学部オリジナルの日本酒「^{はなのしろ}華名城」による乾杯で始まりました。

親睦会から参加した卒業生や駆けつけた農学部教員も加わり、賑やかな会となりました。

